

「女が嫌う女」を好きな男は嫌われる 女の「選女眼」で 女子を操縦する

女は女をいつも厳しく観察し、選別している。この「選女眼」は選挙で強烈な力を発揮する。しかも、この「眼」はビジネスにも活用できる。女だけでなく男にも必要な「眼」だ。

目前の女が、菜箸を取った。大皿から料理を小皿に取り分け。都内に住むメーカー勤務の独身女性(31)は、先を越されたと思った。でも、時すでに遅し。その女は、

「ポテトサラダに砂糖を入れると味がまるやかになりますよ」と、料理の蘊蓄までのでたまっている。料理を取り分けられながら、男たちの顔が一斉にほころんだ。

「料理するの？ 家庭的だね」
この言葉を聞きながら、次の合コン

さりげなく学歴や家自慢するな！
一日何度化粧直したら気が済むの

男の前でだけノースリーブって

その服！ボディライン強調しすぎ

いくらなんでも若作りしすぎ

男の前はノースリーブ

いくらなんでも若作りしすぎ

男と女で態度変わりすぎ

これ見よがしに食事を取り分けるな

"家庭的な私"アピールしすぎ!

天然ボケ演じてるでしょ

男にボディータッチ多いんじゃない

男と女で態度変わりすぎ

これ見よがしに食事を取り分けるな

チャー企業の時、やる気のある人材しか集まってこなかった。でも会社が大きくなるにつれ、ブランド名や高収入といった表面にひかれて集まってくる人材も多くなっていく。同性が人材を厳しく見極めてきたから、優れた人材を集め続けられたと、福西さんは分析する。

カギはエストロゲン

「女性は、仕事だけでなく、育児や介護など家庭の様々な面を背負う。仕事中心の男と違い、同性で助けあっていたら、様々な困難を乗り越えられないという意識が自然とある。だから、女性を見るとときに「この人となら仲間としてやっていけるか」をシビアに見るのです」
女性にとっては、当然の見方

だが、得てして女子目線の「嫌われ女」は男にモテる、ということが起きる。なぜ、男と女で、「選女眼」に差が出るのか？

感性アナリストの黒川伊保子さんは、男性の脳は女性の脳より目から入る情報に敏感だからと話す。

「自分の遺伝子を後世に残す使命がある男性は、生殖可能性が高い女性に対しての好感度が自然と高くなる。視界から入る情報で、生殖可能性を常に見極めているのです」
ふつくらとした胸やお尻にほっそりしたウエスト。そんな女性を作るのは女性ホルモンのエストロゲン。男性の視覚は、こ

結婚できない男ウケ女

一方、女性はそんな女を嫌う。黒川さんは言う。
「男性の気を引く女は、潜在的に女にとって敵。自分よりも得する同性がいると、自分が得する可能性が下がるから、排除したくなるのは、自然な行為」
つまり、男と女の「選女眼」は真逆の運命にある。
そうとは知っても、「女が嫌う女」に男が甘い顔を見せると、許せない。

「蒸籠買ったの」と、わざわざ調理器具の話を持ち出す女は計算高い。「凝った調理器具を持つ料理にこだわりがある女」をアピール。しかも自分の家にあるものを話すことで、自然と男を部屋に誘っている」
計算高さを感ずるポイントはそのここにあるという。「ホームパーティーの会場が男の家か女の家かで、持っていく手みやげの値段が変わる」「普段は無精なのに、男にだけやたら手紙やメールを送る」などなど。
嫌われ女には、計算なしを演出する「偽装天然ボケ」タイプもいる。

「女子アナよりも立場が弱そうで、守ってあげなくちゃと男性に思わせるお天気お姉さんが一番嫌い」
と、辛酸さん。
都内に住む、教育系出版社で働く女性(41)はこう話す。
「ノースリーブの上に着ていたカーディガンを、男の前だけで脱ぐ女には、正直引きました」
いつもはジャケットをはおっ

「女性が見る目はシビア。どこかライバル視しているから、自分より可能性がある点を見つけない限り、相手を認めない。一方、男性が女性を見るときは、自分の下においてカワイイか、言うことを聞かかという目標。だから実力を正確に判断することができない」
リクルートがベン

「選女眼」は女子だけの問題ではない。前出の福西さん
「男性も女性の本性に迫る眼を身につければ、職場の空気をうまくコントロールできる」
職場の空気は女子で決まるといって、男も最強のビジネスマンになれる、かもしれない。

「選女眼」は女子だけの問題ではない。前出の福西さん
「男性も女性の本性に迫る眼を身につければ、職場の空気をうまくコントロールできる」
職場の空気は女子で決まるといって、男も最強のビジネスマンになれる、かもしれない。

「選女眼」は女子だけの問題ではない。前出の福西さん
「男性も女性の本性に迫る眼を身につければ、職場の空気をうまくコントロールできる」
職場の空気は女子で決まるといって、男も最強のビジネスマンになれる、かもしれない。

「選女眼」は女子だけの問題ではない。前出の福西さん
「男性も女性の本性に迫る眼を身につければ、職場の空気をうまくコントロールできる」
職場の空気は女子で決まるといって、男も最強のビジネスマンになれる、かもしれない。

「選女眼」は女子だけの問題ではない。前出の福西さん
「男性も女性の本性に迫る眼を身につければ、職場の空気をうまくコントロールできる」
職場の空気は女子で決まるといって、男も最強のビジネスマンになれる、かもしれない。

「選女眼」は女子だけの問題ではない。前出の福西さん
「男性も女性の本性に迫る眼を身につければ、職場の空気をうまくコントロールできる」
職場の空気は女子で決まるといって、男も最強のビジネスマンになれる、かもしれない。

「選女眼」は女子だけの問題ではない。前出の福西さん
「男性も女性の本性に迫る眼を身につければ、職場の空気をうまくコントロールできる」
職場の空気は女子で決まるといって、男も最強のビジネスマンになれる、かもしれない。

「選女眼」は女子だけの問題ではない。前出の福西さん
「男性も女性の本性に迫る眼を身につければ、職場の空気をうまくコントロールできる」
職場の空気は女子で決まるといって、男も最強のビジネスマンになれる、かもしれない。

「選女眼」は女子だけの問題ではない。前出の福西さん
「男性も女性の本性に迫る眼を身につければ、職場の空気をうまくコントロールできる」
職場の空気は女子で決まるといって、男も最強のビジネスマンになれる、かもしれない。

「選女眼」は女子だけの問題ではない。前出の福西さん
「男性も女性の本性に迫る眼を身につければ、職場の空気をうまくコントロールできる」
職場の空気は女子で決まるといって、男も最強のビジネスマンになれる、かもしれない。

英語したい人、応援マガジン
AERA English
9月号 2009 SEPTEMBER
最新最強の英語学習ツール!
iPhoneで英語力アップ
英語に効く使い方は? iPhone活用術公開!
TOEIC、英会話、単語帳、辞書、洋書読書、ニュース、Twitter...厳選アプリと使い方 厳選VideoPodcast23
パソコンソフト「超字幕」で映画の英語を攻略
ジョン・ウッド/スティーヴ・アップルトン
お求めは最寄りの書店、ASA(朝日新聞販売所)までお願いします。